

日本体育大、4年ぶりの2部優勝！

インタビュー・文 五味亜矢子

第19節を終えての成績は16勝1分2敗。開幕戦から怒涛の12連勝で首位を独走した日体大が、ついに一度も首位の座を明け渡すことなく、3試合を残して2部を制した。第19節ではアディショナルタイムに失点しまさかの敗戦。しかし関学大が敗れたため優勝が決定した。前節の昇格決定とは違い、ホロ苦い優勝となつたが、残り3試合は王者としての誇りをかけて戦う。

【小泉将来（3年・MF）】

負けたくなかったし、今日勝って優勝決めようと言っていたのでちょっと後味が悪いですね。優勝や昇格は目標だったけど、シーズンの始めから1部に行つても戦えるような力をつけようということだったので、次節もやることは変わらない。今年1年しつかり自分たちのサッカーが浸透したので、残り全部勝つて来年につなげたいです。

【高野遼（3年・DF）】

昇格するっていう目標は挙げていましたが、とにかく一戦一戦、目の前の試合を大事にしてきたことが良かったと思います。優勝できましたけど試合の内容は反省すべき点があるし、ここがゴールじやなく来年もある。残り試合、まだ上位陣が残っていますけど、それに勝つていけたらまたチームも個人もレベルアップすると思います。

【藤井貴之（4年・FW）】

先週はケガで出られなくて、今日も優勝がかかっていたので制限しながら出たんですけどぶがいなかった。前半戦の貯金が大きかったと思います。4年生が教育実習でいなかったアミノバイタル杯で流経大に負けちゃったんですけど、今年1部のチームと戦つて下級生は1部のレベルを肌に感じたと思う。それはポジティブにとらえていい。来年の1部への入り方を、経験している4年が伝えるのが最後の仕事です。1部に定着して、インカレとかに出てほしいですね。

【高井和馬（3年・MF）】

結果だけ見たら独走という感じですが、厳

しい試合も多かつた。倉又前監督の時に球際と切り替えの速さの部分に重点を置いてきて、それに鈴木監督の戦術がプラスしてどんどん自信がついてきて、こういう結果になったと思います。個人的には得点にこだわっていて、現在11点ですが、まだまだ足りないしもつと取りたい。下級生が多いので、1部でやれる自信もあります。

【川戸大樹（3年・MF）】

チームとしてやるべきことを意識共有して、公私ともにみんながしっかりとやれたのが大きいと思います。自分は派手なプレーをする訳じゃないけど、運動量が持ち味なんだとゴール前に何回でも顔を出すことで点が取れた。優勝したけど、来年に向けて僕らはもっとチームとしてのレベルを上げていかないといけない。日体の強さを改めて3試合で見せられるように、しっかりと勝つて1部に向けて頑張りたいと思います。

【増谷幸祐（4年・DF）】

4年間を振り返ればすごく充実した大学生生活だったし、人間的にもプレイヤー的にも成長できた。日体大に来てよかったです。チーム全体の目標と、目標に対しての道順がはっきりしていて、鈴木さんのサッカーに自分たちの強みがうまくリンクした。後輩はいい選手ばかりで、今年も下のやつらに支えてもらったという感じですし、来年も期待しています。残り試合は後悔しないように、日体大の代表として恥のない試合をして、笑顔で終わるといたいと思います。



JR 東日本カップ 2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division2 No.20

発行:(一財)関東大学サッカー連盟 協力:五味亜矢子・関東大学サッカーサポーターズクラブ

| 得点ランキング | | アシストランキング | | 前節(第19節)の結果 | |
|---------|--------------|-----------|--------------|-------------|------------|
| 13点 | 遊馬将也(東洋大学) | 9アシスト | 仙頭啓矢(東洋大学) | 東京国際大学 | 2-1 産業能率大学 |
| 11点 | 高井和馬(日本体育大学) | 9アシスト | 金秀勇(朝鮮大学校) | 筑波大学 | 1-0 東京学芸大学 |
| 10点 | 萱沼優聖(関東学院大学) | 8アシスト | 高野遼(日本体育大学) | 拓殖大学 | 1-2 日本大学 |
| 10点 | 仙頭啓矢(東洋大学) | 8アシスト | 木村魁人(関東学院大学) | 青山学院大学 | 2-1 東海大学 |
| 10点 | 五十嵐亘(東京学芸大学) | 7アシスト | 金成純(朝鮮大学校) | 日本体育大学 | 1-2 東洋大学 |
| 以下9点3名 | | 以下6アシスト2名 | | 関東学院大学 | |

| 位 | 日体大 | 筑波大 | 関東大 | 東洋大 | 朝鮮大 | 青学大 | 東学大 | 東海大 | 拓大 | 東国大 | 産能大 | 日大 | 勝 | 負 | 分 | 得点 | 失点 | 得失点差 | 勝点 | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|---|----|----|------|----|----|
| 1 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 500 | 16 | 2 | 1 | 46 | 15 | 31 | 49 | |
| 2 | 0●1 | 0●1 | 3●4 | 1△1 | 4○2 | 3○1 | 0●1 | 0●1 | 2○1 | 1○0 | 500 | 500 | 12 | 4 | 3 | 40 | 22 | 18 | 39 | |
| 3 | 1●2 | 4○3 | 1●2 | 4○0 | 3○1 | 1○0 | 5○2 | 5○4 | 3○1 | 1●2 | 1○0 | 2○1 | 3○0 | 12 | 5 | 2 | 43 | 27 | 16 | 38 |
| 4 | 0●2 | 1△1 | 1●3 | 1○0 | 0●2 | 4○0 | 1△1 | 1○0 | 2○1 | 1○0 | 4○0 | 4○0 | 11 | 5 | 3 | 38 | 19 | 19 | 36 | |
| 5 | 1●2 | 2●4 | 0●1 | 2○0 | 3△3 | 3△3 | 3○0 | 2○1 | 3△3 | 3△3 | 0△0 | 1△1 | 3○0 | 7 | 5 | 7 | 33 | 29 | 4 | 28 |
| 6 | 1●3 | 1●3 | 2●5 | 0●4 | 3△3 | 3△3 | 1○0 | 2○0 | 1△1 | 0●3 | 2○0 | 4○1 | 8 | 8 | 3 | 31 | 37 | -6 | 27 | |
| 7 | 0●2 | 1○0 | 4●5 | 1△1 | 0△0 | 0●1 | 1○0 | 2○1 | 3○0 | 2○0 | 2△2 | 0●1 | 7 | 8 | 4 | 26 | 23 | 3 | 25 | |
| 8 | 0●3 | 1△1 | 3○2 | 0●1 | 0●1 | 1●2 | 3○2 | 2○1 | 2△2 | 2○0 | 3○2 | 1○0 | 6 | 11 | 2 | 20 | 36 | -16 | 20 | |
| 9 | 1●2 | 0●4 | 2○1 | 1●2 | 3△3 | 3△3 | 1△1 | 0●3 | 2△2 | 2○0 | 1△1 | 4●2 | 4 | 9 | 6 | 25 | 35 | -10 | 18 | |
| 10 | 0●3 | 2●5 | 0●1 | 0△0 | 0●2 | 3○0 | 0●2 | 3○0 | 2○0 | 2○0 | 2●4 | 1○0 | 5 | 11 | 3 | 17 | 27 | -10 | 18 | |
| 11 | 1●2 | 0●1 | 1●3 | 1●7 | 1●2 | 1●2 | 2●0 | 0●1 | 2△2 | 2○0 | 1○0 | 1△1 | 3 | 12 | 4 | 27 | 46 | -19 | 13 | |
| 12 | 0●5 | 2●4 | 0●3 | 0●4 | 0●3 | 1●4 | 1○0 | 0●1 | 1△1 | 0●1 | 1△1 | 2○1 | 2 | 13 | 4 | 11 | 41 | -30 | 10 | |

サッカー部はジールで決める!

体育会系学生就職支援企業





PICK UP MATCH

東京学芸大学 対 日本大学

『JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦』も第 20 節を迎える。残り 3 試合となつた。1 部昇格、関東リーグ残留と、ここからが各大学の意地の見せ所となる。

すでに 1 部リーグ昇格を決めた日本体育大学。前節の第 19 節では東洋大学に 1-2 で敗戦するも、関東学院大学が朝鮮大学校に敗戦したことにより、2 部リーグ優勝が確定した。そして、残り 1 枠となった昇格枠を巡る争いは熾烈を極めている。筑波大学は DF 早川史哉(4 年)の挙げた 1 点を守り切り、東京学芸大学に 1-0 で勝利。これにより、勝点 39 と関学大を上回り 2 位に再浮上した。しかし 3 位の関学大が勝点 38、4 位の東洋大が 36 と、2 位から 4 位までの勝点は僅差であります昇格争いから目が離せない。一方、残留に向けて厳しい状況が続く東京国際大学と産業能率大学の一戦は、東国大がアディショナルタイムの 90+4 分に MF 安藤輝(2 年)が決勝弾を放ち、大きな 1 勝を手にした。また、現在最下位の日本大学は拓殖大学に 2-1 で勝利。待望の後期初白星を挙げた。

残り試合もわずかとなった今節、注目

たいのが東京学芸大学対日本大学の試合だ。前期リーグは好調で、5 位で折り返した東学大だが、ここ 3 節は勝ち切れていない。そんな中チーム浮上の鍵として期待がかかるのが、現在得点ランキング 3 位に付ける FW の五十嵐亘(4 年)だ。ほかにも東学大は、MF 菅祐也(4 年)、DF 吉田一彦(3 年)をはじめとした経験豊富な 3、4 年生の活躍が目立つ。

対する日大は苦戦が続くも、前節では拓大に勝利して、残留に向け大きな弾みを付けた。その試合で 2 アシストをマークしたのは MF 廣田和也(3 年)だ。また追加登録の FW 犬野裕太(3 年)も、前節で先制点をあげるなど攻撃陣を牽引。チームを勝利に導くための、彼らの動きにも注目だ。日大はこのまま粘り強さを見せて連勝を挙げ、残留に望みをつなぎたいところだ。

前期の対戦では日大が 1-0 で東学大に勝利を収めている。この試合も熱く、そして激しい 90 分間が繰り広げられることは間違いない。両チームにとって負けられない一戦、軍配はどちらに上がるか。残り 3 節、どの試合からも目が離せない。

詳細日程決定！ 平成 27 年度 第 48 回関東大学サッカー大会<予選>

Aブロック

| 日程 | 会場 | 第1試合 | 第2試合 |
|-------|------------------|----------------------|------------------------|
| 10/31 | 清瀬市下宿第三運動公園サッカー場 | 11:30 上武大学 VS 東京農業大学 | 13:50 横浜市立大学 VS 城西大学 |
| 11/7 | 東京農業大学サッカー場 | 12:30 上武大学 VS 横浜市立大学 | 14:50 東京農業大学 VS 城西大学 |
| 11/14 | 清瀬市下宿第三運動公園サッカー場 | 11:30 上武大学 VS 城西大学 | 13:50 東京農業大学 VS 横浜市立大学 |

Bブロック

| 日程 | 会場 | 第1試合 | 第2試合 |
|-------|------------------|------------------------|-----------------------|
| 10/31 | 北区立赤羽スポーツの森公園競技場 | 11:30 明治学院大学 VS 中央学院大学 | 13:50 立正大学 VS 防衛大学校 |
| 11/7 | 清瀬市下宿第三運動公園サッカー場 | 11:30 明治学院大学 VS 立正大学 | 13:50 中央学院大学 VS 防衛大学校 |
| 11/15 | 清瀬市下宿第三運動公園サッカー場 | 11:30 明治学院大学 VS 防衛大学校 | 13:50 中央学院大学 VS 立正大学 |

NEXT MATCH

| | |
|-------------|---|
| 11/7 (土) | 東海大学 vs 日本大学 Shonan BMW スタジアム平塚 11:30Kickoff |
| 11/7 (土) | 朝鮮大学校 vs 拓殖大学 東京学芸大学グラウンド 11:30Kickoff |
| 11/7 (土) | 東洋大学 vs 東京国際大学 江戸川区立陸上競技場 11:30Kickoff |

| | |
|-------------|---|
| 11/7 (土) | 日本体育大学 vs 筑波大学 龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド 11:30Kickoff |
| 11/7 (土) | 関東学院大学 vs 東京学芸大学 東京学芸大学グラウンド 13:50Kickoff |
| 11/8 (日) | 青山学院大学 vs 産業能率大学 県立保土ヶ谷公園サッカー場 11:30Kickoff |